

CASBEE® 名古屋

評価結果

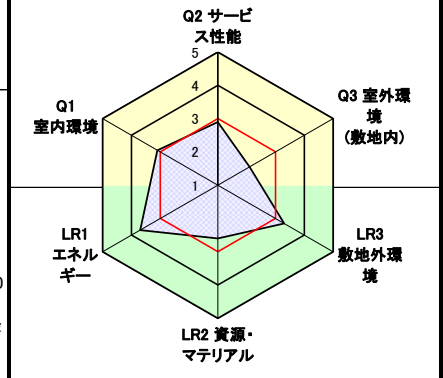
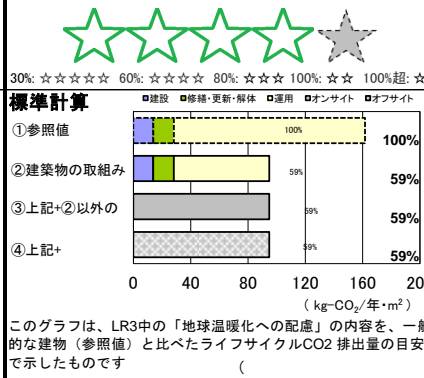
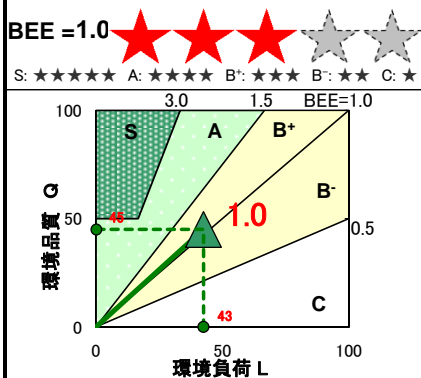
■使用評価マニュアル: CASBEE_名古屋2010年版

■使用評価ソフト: CASBEE_Nagoya2010_V1.0

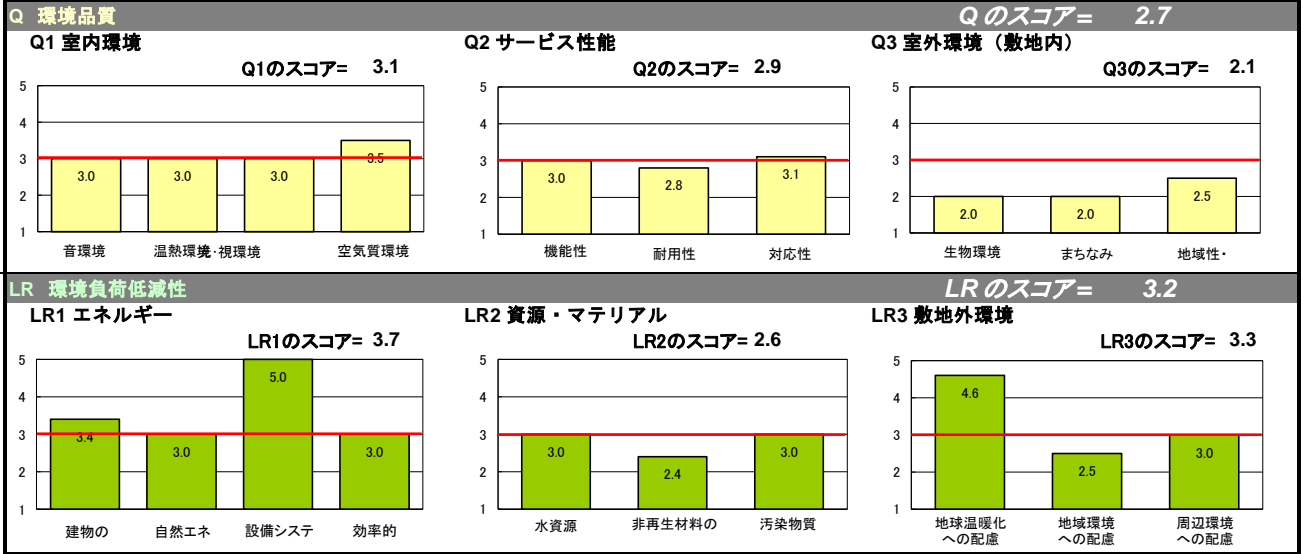
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)名古屋市中区錦三丁目	階数	地下3F、地上12F
建設地	愛知県名古屋市中区錦三丁目1706	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	70,000 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	物販店、集会所	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2014年9月 予定	評価の実施日	2013年9月12日
敷地面積	1,204 m ²	作成者	
建築面積	1,035 m ²	確認日	2013年9月12日
延床面積	11,531 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合	その他
	0
Q1 室内環境 内装材は、F☆☆☆☆を全面的に採用している。	Q2 サービス性能 配管材は、給水管⇒HIVP (B種)・排水管⇒VP (B種)・給湯管⇒銅管 (D種) を使用している。 物販用途の平均階高 (1階~8階) は、3.875mである。
Q3 室外環境 (敷地内) 屋上緑化を実施している。	
LR1 エネルギー PAL低減率: 3.5% LED照明・ヒートポンプ技術を用いた高効率の空調調設備を導入している。	LR2 資源・マテリアル
	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ : 59%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される